



森の息吹

No.166 3月号
2020. 2月25日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

2月の活動 コープ森づくり交流会と恒例イグルー作り

- 2月1日(土) コープさっぽろ 北海道森づくり交流会 天候 晴れ 参加者 3名
 コープさっぽろ基金事務局主催の未来の森づくり交流会が下記のプログラムで行われました
- 1 運営委員長 柿澤宏昭氏の開演講演
- 2 各団体からの森づくり取り組み発表
- 3 2020年度森づくり団体助成 助成金贈呈式 ※五賀氏が贈呈式に臨みました
- 4 「あすもりと一緒にしたいこと」と題して各グループに分かれ様々な意見が交わされました

2月14日(金) 午後 参加者約4名 2月15日(日) 10時~14時 参加者10名
ペコちゃん雪まつりでイグルー作り

例年は当日に氷の切り出しから始めてイグルーの組み立てを行っていましたが、今年はそれでは子供たちの遊ぶ時間が少ないのではとの実行委員会での意見があり、イグルーの土台部分3段目くらいまでは前日に組み立てることにしました。



当日は早朝8時より先発組で再開し集合時間の10時にはほぼイグルーを完成することが出来ました。私、到着時には完成していました。会員の皆様全員には周知出来ず申し訳ありませんでした。



お昼はおもちや豚汁など美味しくいただきました。 と思う。

3月の活動案内

3月1日(日)

内容 役員会 定期総会の打ち合わせ(来年度の計画)を行います。
役員の方は出席をお願いします

場所と時間 太美スターライト会館 10:00~12:00

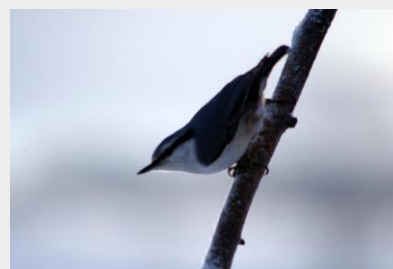
3月15日(日)

内容 **シラカンバ定期総会・交流会**
会の決算・活動報告・次年度の活動予定・予算の審議・
役員を選任などの決議を行いますので会員多数の参加を
お願いいたします

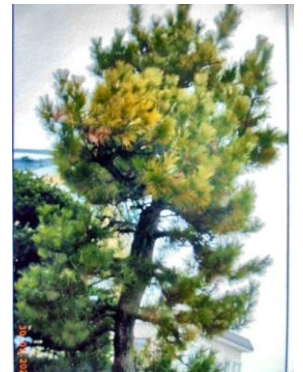
場所と時間 太美スターライト会館 10:00~15:00

3月6日までに班長に参加の有無の連絡をお願いします

※当日は昼食をご用意いたします。 また、飲酒される方は車での来場はご遠慮ください



庭木の管理について、友人の庭作りの手伝いと同時に自宅も庭作りを始めて、庭木の管理に興味を持つようになりました。余暇を利用して長期の作業を手伝い樹木の剪定、樹形、薬剤散布肥料散布などを習得してきました。上記作業を行うためには道具機材が必要となりこれらは毎年、創意工夫された便利な機材が改善され初心者でも職人の作業と同等の成果に仕上げられます。特に電気バリカンは生垣、高所作業の剪定、樹形を早く仕上げる事が出来ます。



樹木の管理には庭木（花木、果樹、生垣）の樹種により時期が異なるので考慮する必要があります。庭木の剪定については趣味として実施していますが、口伝で知人より庭木の剪定を依頼されることもありますか？



困難なのは太木の枝が屋根にかかっている枝を落とすことで家に当たる心配でした。趣味については後継者がいない場合は一代で終わりになるようです？

※ 庭作りを手伝った友人が死亡して奥さんが宅地を売る予定で不動産屋に相談したが大きな石などの整理に経費が大きくなるので破断したようです。

※ 趣味で石を集めていた

社長さんが保証書付きの隕石を数百万で購入して飾ってあったが息子の代になり、石の趣味はなく漬物の石にもならず屋根の下に放置した状態です。



私は自宅の庭も後継者がいないので、今から終活に就いて庭木を整理して畑を耕し、暮しの糧になる様な野菜づくりをしようと思っています



木に触れて
林で遊び
森と育つ

編集後記

コロナウイルス騒ぎで高齢者の拙者は少しでも体調不良になると、もしやコロナではとおのき戸惑います。外出後にはうがいと手洗いはきちんとするように心がけましょう。そして、怖いのはむしろこちらです。夜な夜なキツネがなんと軒先のベランダまで野鳥用のリンゴなどを探しに侵入してきますさらに驚くべきことにギャオギャオと吠えて催促しています窓を開けて追い払おうとしても慌てて逃げる様子もありません共生社会とは言え、もうちょっと人間を怖がってもらわないと・・・。

